

東部中学校区 SC だより

令和5年7月発行 VOL.02

東部地区生活支援コーディネーター（通称：SC^{えすしー}）1年目の新美です。

私が勤務する知多市総合ボランティアセンターでは、夏休みに行われるボランティア体験に向けてラストスパート！写真は知多翔洋高校、説明会時のものです▶
近頃は急な雨や雷に驚くばかりですが、この夏も元気いっぱいにご過ごせるよう
沢山食べて・寝て・お話しして・少しでも運動することを心がけていきたいです！



東部中学校から東部の子どもたち・園の先生を応援！

～保育園グッズ作成ボランティア～

6月29日(木)東部中生徒会主催で、“保育園グッズ作成ボランティア”が行われました。

牛乳パックブロックのほか、チアダンスなどお遊戯で使われるポンポン、チラシで折ったゴミ箱の3種類を、有志で作成しました。

おかげで多くのグッズが完成し、夏休みに生徒から子どもたち・園へ届けられます。



🔍 保育園グッズ作成ボランティア

コロナ禍で、対面・訪問でボランティア活動することに制限がかかっていた2年前の夏、場所を選ばないボランティアとして誕生。制限が緩和された現在も、在宅ボランティアとして各家庭やサロンなどで継続中。



黙々やるのも
ワイワイやるのも
みんなの自由！
たのしくボランティア
できたかな？

チータン

健康寿命を延ばすために 必要なこと第1位って？

「みなさんの地域、支え合っていますか？」

講師より問いがありました。東部のみなさんいかがですか…？

この日はサロンスタッフを対象とした会で、「参加者の『できる』を応援すること」が支え合いのひとつだと学びました。

手を差し伸べるだけが支え合いではありません。

何気なくサロンで行っているお茶出しや机運びを、参加者の役割と意識すること。また「ありがとう」を交わすことで、お互いがより幸せになれると気づかされました。

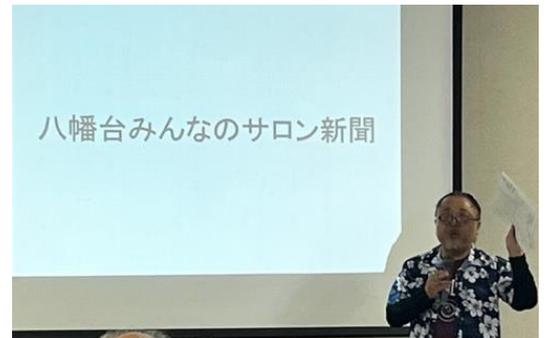
禁煙・運動・良い睡眠など、いきいき生活に欠かせないことは多くありますが、こうしたあたたかい人間関係もお忘れなく！

東部には現在7サロンあります。一覧はこちらをご覧ください▶

7月9日(日) 福祉活動センター
【第2回サロン de 寄り合い】

講師:ご近所福祉クリエイター **酒井保さん**

八幡台みんなのサロン新聞



↑八幡台みんなのサロン
(八幡台集会所)発行
サロン新聞にも
触れていただきました♪